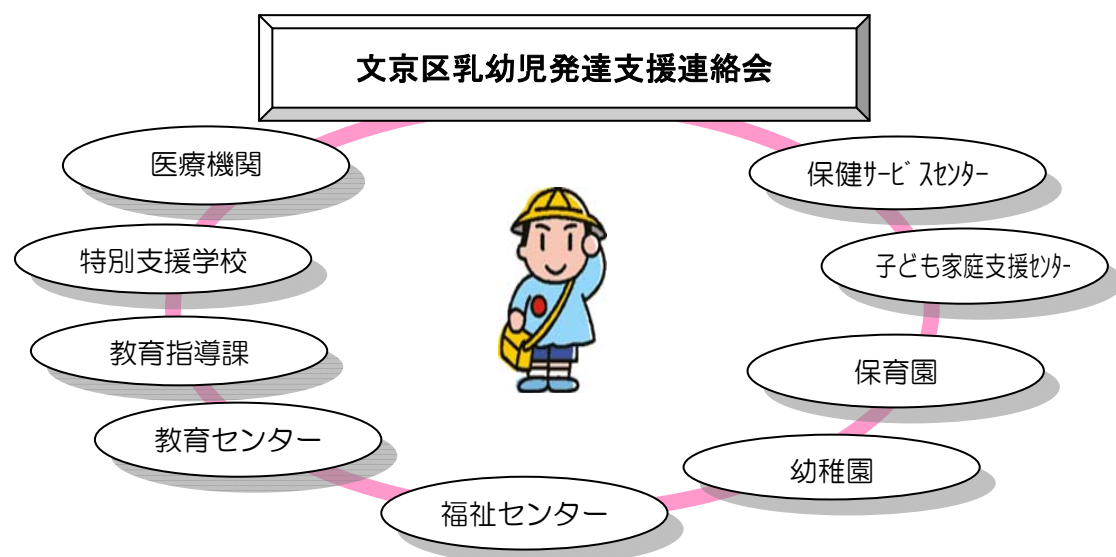


1 設置目的

文京区内に住む発達に何らかの遅れ等のある学齢期前の乳幼児とその家族に対する支援の効果的な推進を図るため、医療、教育、福祉、保健、子育て等の関係機関によるネットワークを整備する。



2 関係機関

関係機関	
医療関係	医療機関代表、小石川医師会代表、文京区医師会代表、福祉センター嘱託医
教育関係	教育指導課、教育センター、区立幼稚園園長会代表、文京区私立幼稚園連合会代表、区内特別支援学校
保健関係	保健サービスセンター
子育て関係	区立保育園園長会代表、区内私立保育園園長会代表、子ども家庭支援センター
福祉関係	福祉センター

事務局：福祉センター

3 具体的な連携手法

関係機関のネットワークを強化し、効果的な連携を行うために次の5つを実施する。

① ケース会議の開催【H23 から実施】

複数の関係機関に係わる困難ケース等について、情報を共有し、支援方針を話し合い、効果的な役割分担等を検討するためのケース会議を開催する（年2回）。

② 職員対象の研修会【H23 から実施】

子どもの発達を正しく見極め、的確に対応できるようにするため、関係機関の職員に対し、発達支援スキルを向上させる研修を行う。

③ 巡回相談の充実【H24 から実施予定】

幼稚園、保育園の支援ニーズを把握し、より効果的な支援を行うために心理職等の専門職員が必要に応じて巡回する巡回相談事業を拡充する。

④ 区民対象の講演会【H24 から実施予定】

区民を対象とする障害についての講演会を開催し、障害に対する区民の理解を深め、障害児とその家族を支える地域づくりに貢献する。

⑤ 「個別支援ファイル」の検討【H25 から実施予定】

（特別支援教育連携協議会との連携）

療育歴や発育歴などの情報を成長段階に応じた的確に引継ぎ、支援者が変わっても、切れ目のない一貫した支援を行うために、「個別支援ファイル」について検討する。

4 今年度のスケジュール

平成23年	6月8日	第1回乳幼児発達支援連絡会
	6月下旬	各機関に対するアンケート調査配付
	8月下旬	アンケート調査結果回収
	9月頃	関係機関職員に対する研修会
	10月頃	ケース会議①
	12月頃	ケース会議②
平成24年	2月上旬	第2回乳幼児発達支援連絡会（現状調査結果報告、年間活動報告等）